

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	佐賀県	代表者名	山口祥義
担当者部署	総務部情報課情報化推進室	連絡先電話番号	0952-25-7086
担当者役職		担当者氏名	
住所	840-8570 佐賀県佐賀市城内1-1-59		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	牛島 清豪
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	佐賀県官民データ活用推進計画(案)についての助言をいただいた。 牛島清豪氏からは、他団体の官民データ活用推進計画の策定に携わった経験を活かしたアドバイスをいただいた
アドバイザーへの要望事項	本県の官民データ活用推進計画の策定に向けて、引き続きのご支援をお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月16日	14時00分	15時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	佐賀県庁		最寄駅	JR佐賀駅
	所在地	佐賀市城内1-1-59			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	佐賀県の官民データ活用推進計画の策定にあたり、計画案の目標及び取組など、外部の有識者の助言を反映すべきと考える。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	官民データ活用推進計画の策定に当たり、外部の有識者の助言を反映させたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	官民データの活用を図るため、『産学官民』や『協働』の視点が必要であるなどとの提案をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	提案いただいた内容を基に計画案の修正を行った。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	計画案について、パブリックコメント実施前に再度意見をいただくこととした。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 官民データ活用推進計画の策定に係る助言であるため、アンケートを行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	官民データ活用推進計画の今年度中の策定	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。